

「守口市都市計画法第33条第3項の規定に基づく開発行為に係る制限の強化及び緩和に関する条例(案)」についてのパブリックコメントについての意見の内容及び本市の考え方

No.	意見の内容	守口市の考え方
1	開発行為による公園設置要件については、公園に限定せず、道路側の幅員に相当する空地を設けて、建築物周辺の通行の空間をゆとりを持たせるために設けるなど、用途を弾力的に決めてはどうですか。	本条例は、都市計画法に基づき市条例で規定することができる開発公園の設置要件を定めるものであり、ご質問のような通行のための空間を設定することはできません。 なお、開発行為に伴い設置される道路の幅員については、同法により、開発の規模や予定建築物の用途に応じた幅員が規定されています。
2	自治体に帰属する公園であっても、仕様を柔軟に決める方がよいと考えます。	開発行為により帰属される公園が開発事業者により整備される場合には、市と開発事業者が、宅地開発などの開発種類や周辺の公園整備状況等をふまえて公園の整備内容を協議することとしています。